

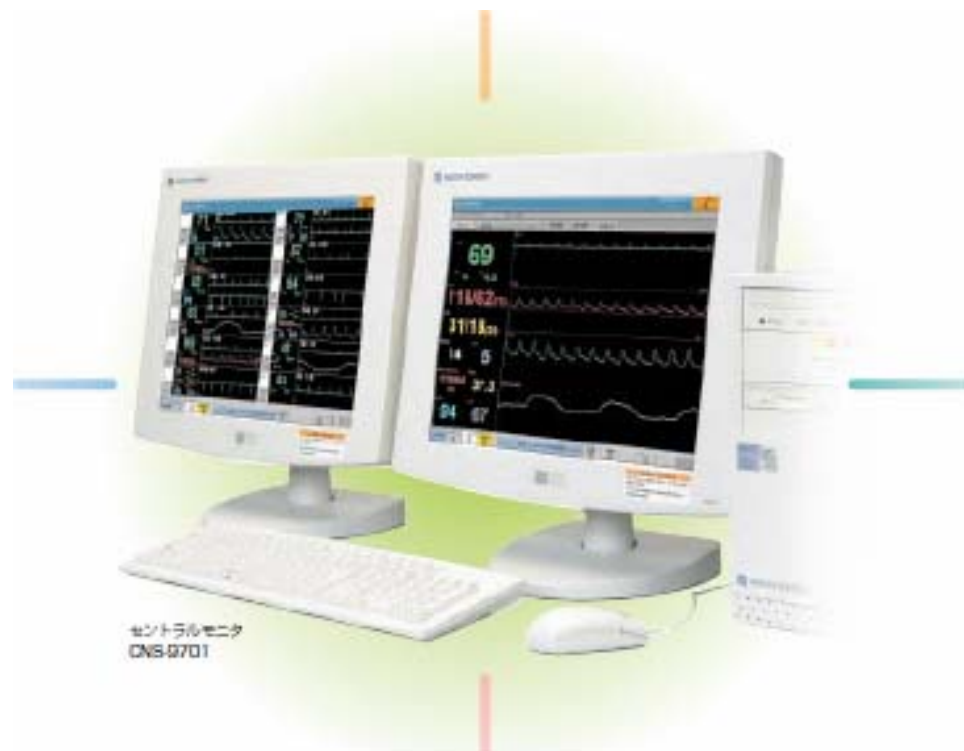
# 2006年3月期 中間決算説明会

2005年11月25日



日本光電工業株式会社  
銘柄コード : 6849

<http://www.nihonkohden.co.jp>



# 目次

## I 中間決算の概要 (連結)

- 1) 当中間期の決算概要 ..... P 3
- 2) 営業利益増減の要因分析 ... P 4
- 3) 商品群別売上高 ..... P 5
- 4) 国内売上高 ..... P11
- 5) 海外売上高 ..... P12

- 6) 財政状態 ..... P13
- 7) キャッシュフロー ..... P14
- 8) 設備投資と研究開発費 ..... P15
- 9) 通期の業績見通し ..... P16

## II 当社の基本戦略

- 1) ビジョン ..... P18
- 2) 経営方針 ..... P19
- 3) 中期経営計画 ..... P20
- 4) 商品戦略 ..... P21

- 5) 国内販売戦略 ..... P22
- 6) 海外販売戦略 ..... P23
- 7) サービス事業戦略 ..... P24

## III 生体情報モニタ事業概要

- 生体情報モニタとは ..... P26
- ネットワーク構築による  
トータルモニタリング ..... P28
- 柔軟なシステム構築 ..... P29
- 生体情報モニタの基本コンセプト ..... P30

- 「より見やすく」 ..... P31
- 「より使いやすく」 ..... P32
- 「より安全、確実に」 ..... P33
- そして「よりやさしい」モニタリングへ .. P34
- バリエーションに富んだCO2測定法 ... P35

# 中間決算の概要 (連結)



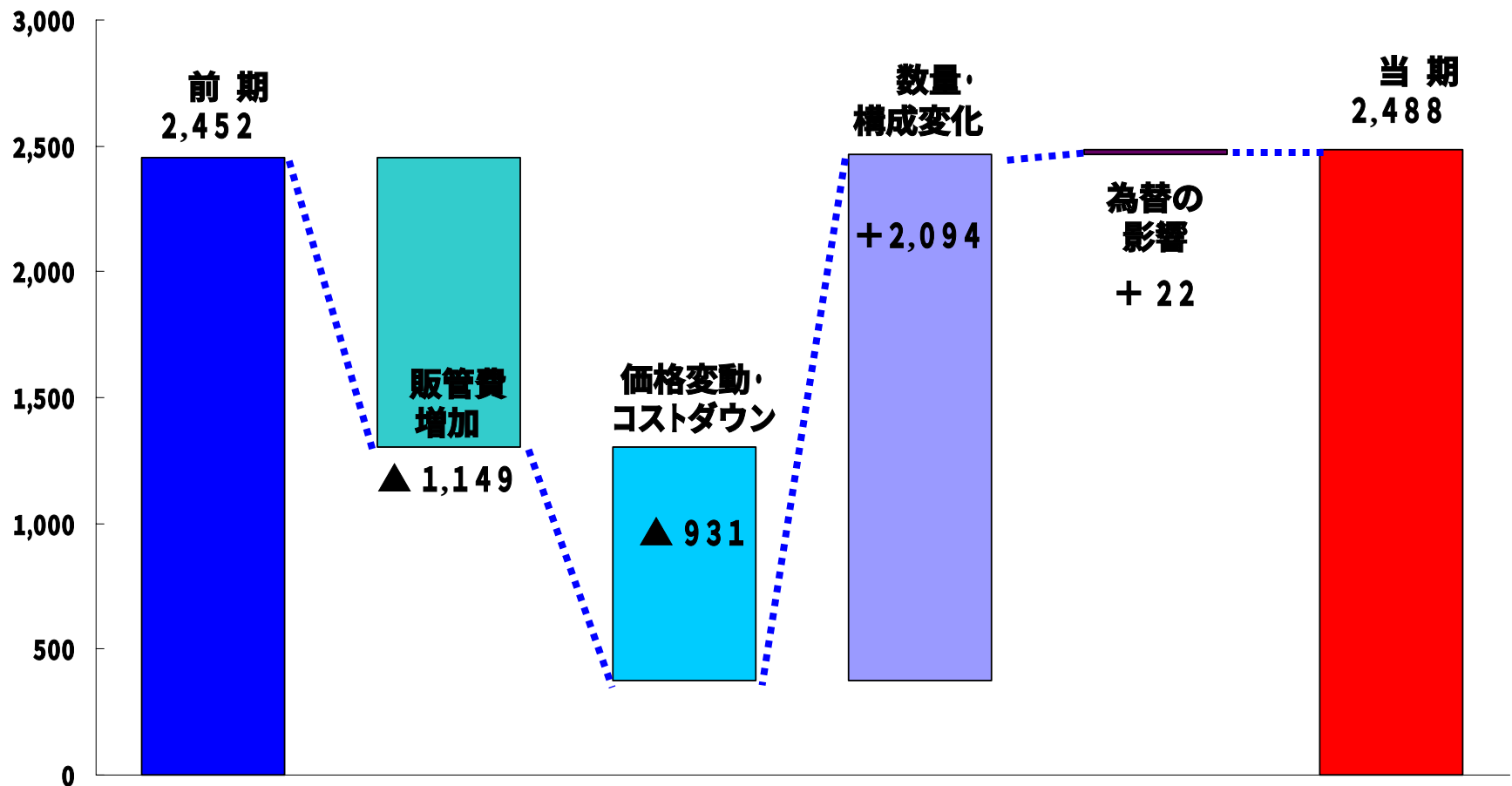
# 1) 当中間期の決算概要

(単位: 百万円)

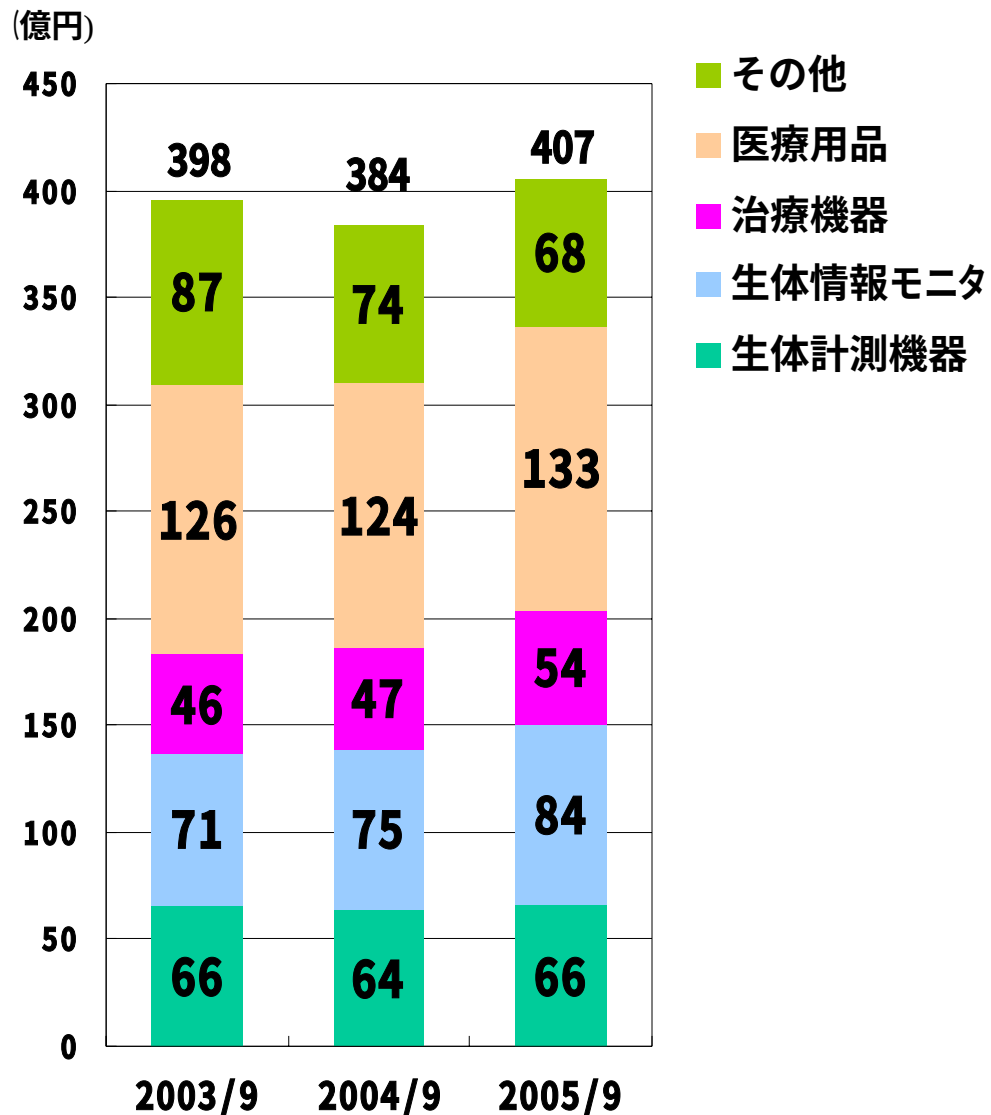
|           | 前中間期<br>(2004/9) | 当中間期 (2005/9) |        |            |
|-----------|------------------|---------------|--------|------------|
|           |                  | 期初予想          | 実 績    | 増減率<br>(%) |
| 売 上 高     | 38,493           | 41,500        | 40,755 | 5.9        |
| 営 業 利 益   | 2,452            | 2,700         | 2,488  | 1.5        |
| 経 常 利 益   | 2,768            | 2,800         | 2,782  | 0.5        |
| 中 間 純 利 益 | 2,604            | 2,500         | 2,174  | △16.5      |

## 2) 営業利益増減の要因分析

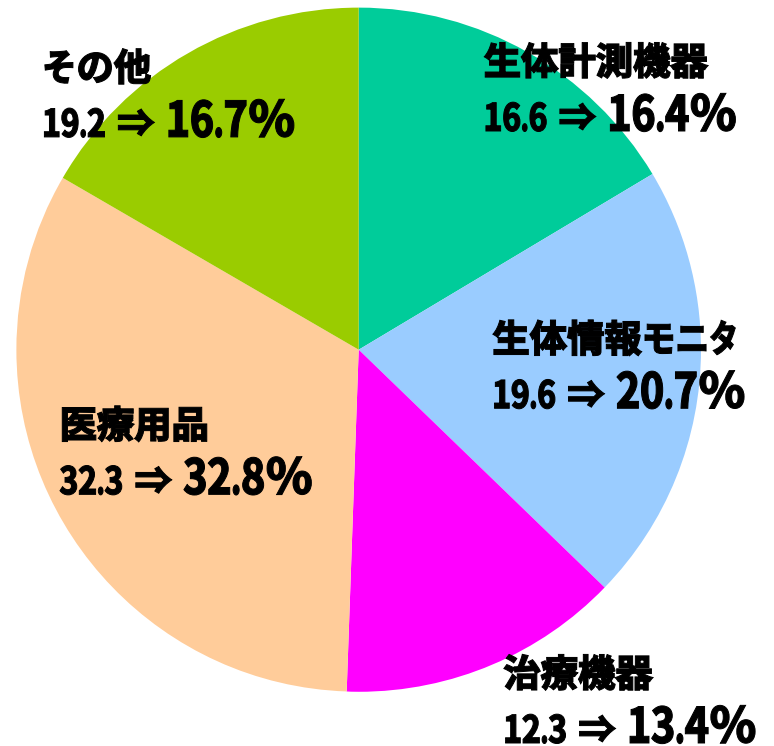
(単位: 百万円)



### 3) 商品群別売上高



商品群別売上構成比 (2005/9)



# 3.1) 生体計測機器

(売上高 単位:百万円)

|             | 前中間期<br>(2004/9) | 当中間期<br>(2005/9) | 増減率<br>(%) |
|-------------|------------------|------------------|------------|
| 脳 神 経 系 群   | 2,883            | 3,106            | 7.7        |
| 心 電 計 群     | 2,367            | 2,370            | 0.1        |
| ポ リ グ ラ フ 群 | 1,157            | 1,187            | 2.6        |
| 生体計測機器合計    | 6,406            | 6,664            | 4.0        |



脳波計 EEG-1514



心電計 ECG-1500



ポリグラフ RMC-3100

## 3.2) 生体情報モニタ

(売上高 単位:百万円)

|           | 前中間期<br>(2004/9) | 当中間期<br>(2005/9) | 増減率<br>(%) |
|-----------|------------------|------------------|------------|
| 生体情報モニタ合計 | 7,539            | 8,450            | 12.1       |





# 3.3) 治療機器

(売上高 単位:百万円)

|             | 前中間期<br>(2004/9) | 当中間期<br>(2005/9) | 増減率<br>(%) |
|-------------|------------------|------------------|------------|
| 除 細 動 器     | 1,629            | 2,339            | 43.6       |
| ペ ー ス メ ー カ | 1,881            | 1,731            | △8.0       |
| 人 工 呼 吸 器   | 1,124            | 1,097            | △2.4       |
| そ の 他 治 療 器 | 85               | 277              | 225.9      |
| 治 療 機 器 合 計 | 4,719            | 5,444            | 15.4       |



除細動器 TEC-7631



心臓ペースメーカー Philos DR



人工呼吸器 サビーナ

## 3.4) 医療用品

(売上高 単位:百万円)

|             | 前中間期<br>(2004/9) | 当中間期<br>(2005/9) | 増減率<br>(%) |
|-------------|------------------|------------------|------------|
| 消 耗 品       | 10,009           | 10,874           | 8.6        |
| 修 理 ・ 保 守 他 | 2,413            | 2,482            | 2.9        |
| 医 療 用 品 合 計 | 12,422           | 13,356           | 7.5        |



フィンガープローブ TL-201T



ディスプレイ電極 N-031S3

## 3.5) その他

(売上高 単位:百万円)

|           | 前中間期<br>(2004/9) | 当中間期<br>(2005/9) | 増減率<br>(%) |
|-----------|------------------|------------------|------------|
| そ の 他 合 計 | 7,404            | 6,840            | △ 7.6      |

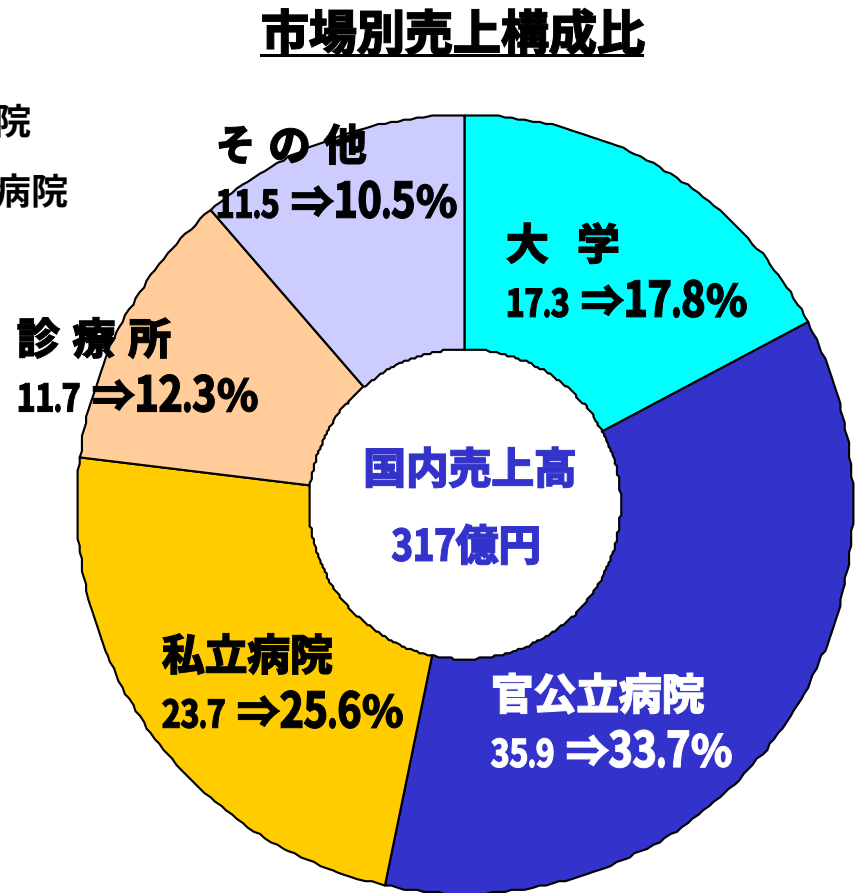
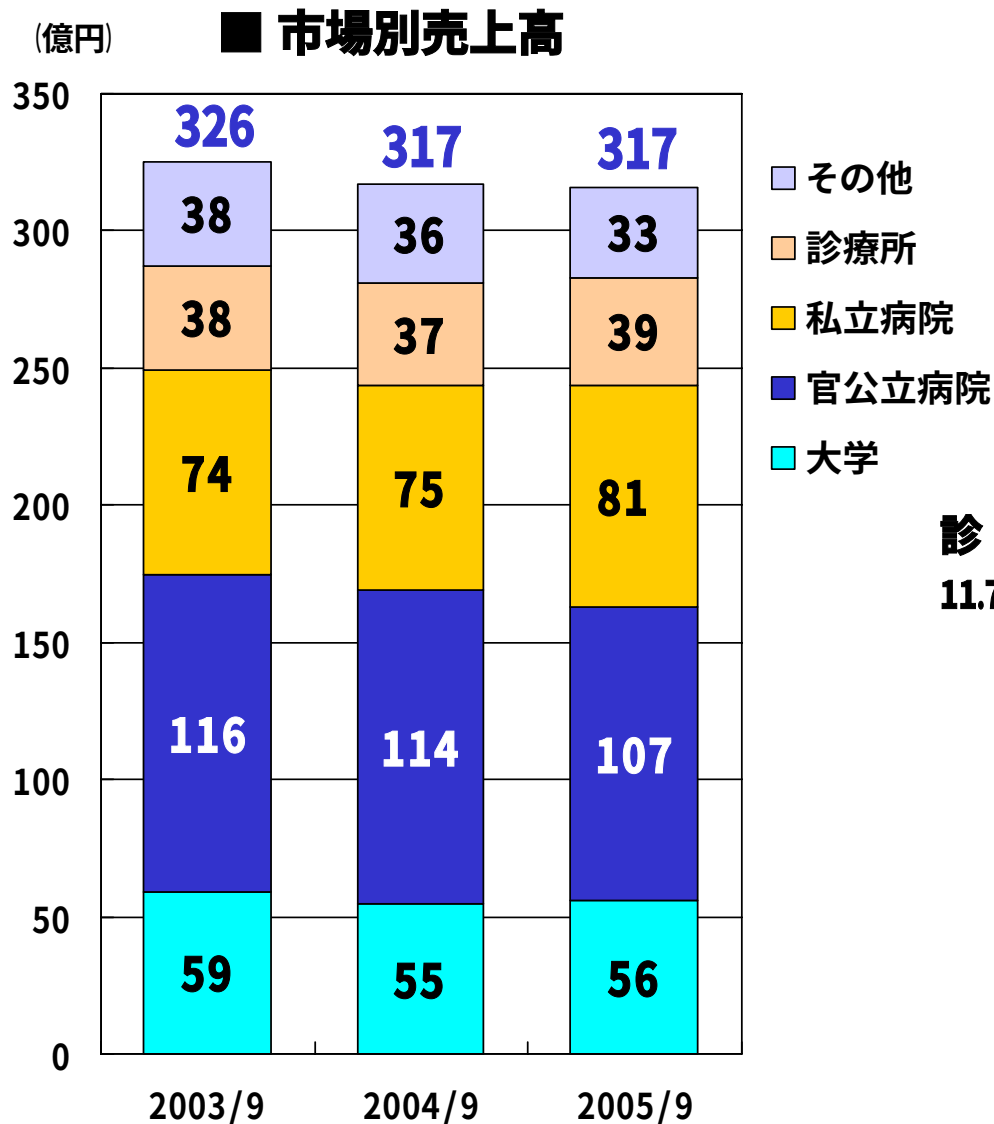


全自動血球計数器 MEK-8222



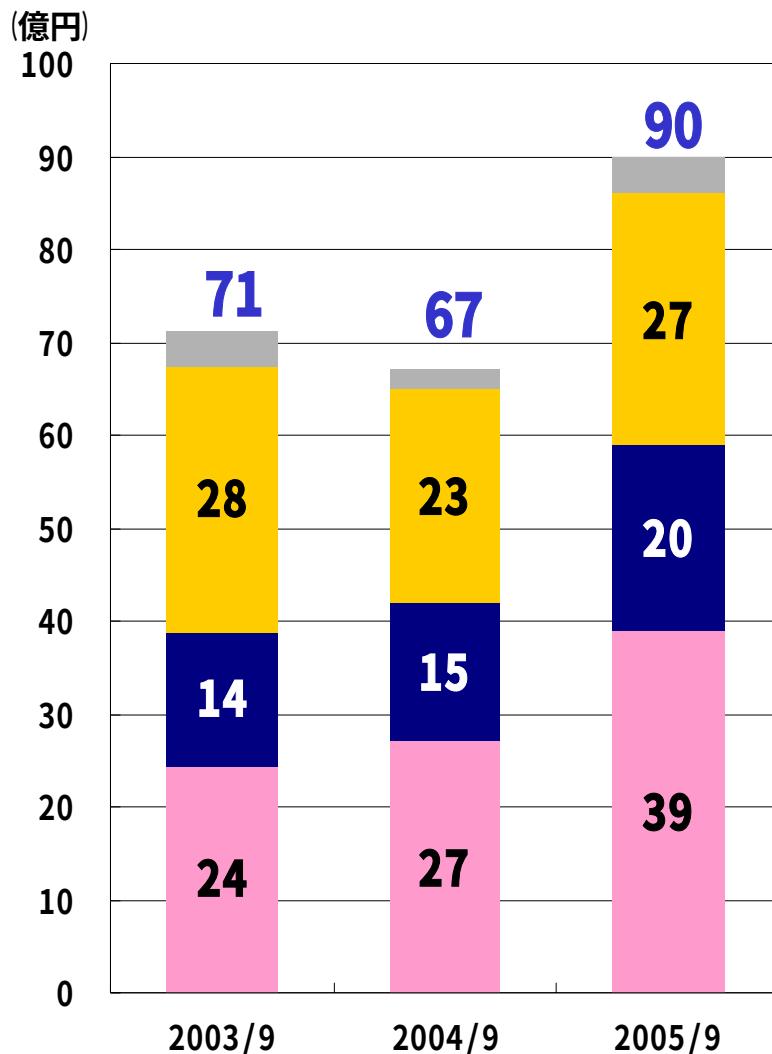
携帯型救急モニタ WEC-6003

# 4) 国内売上高



# 5) 海外売上高

## 海外売上高構成

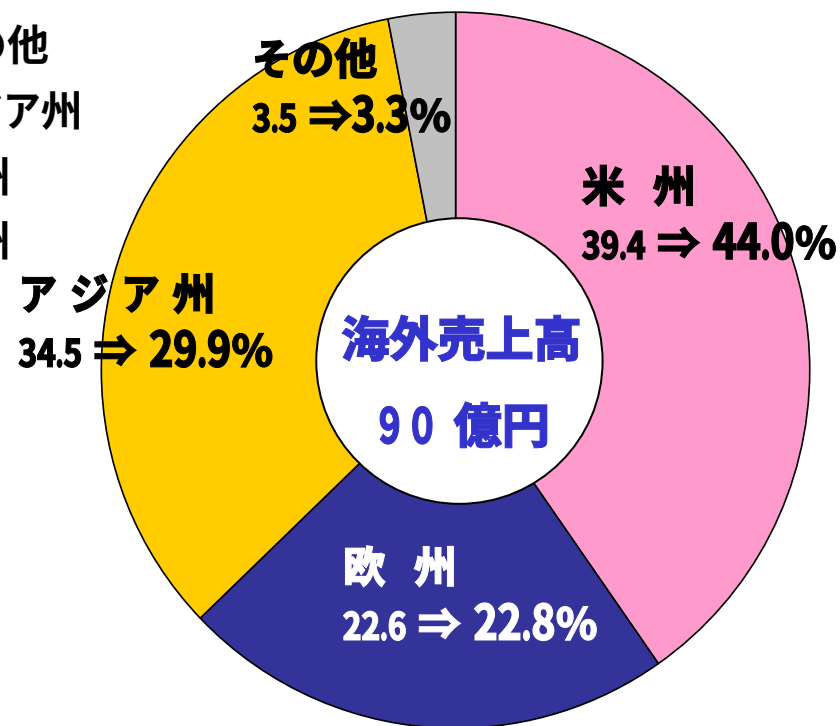


## 海外売上高比率

| 2003/9 | 2004/9 | 2005/9 |
|--------|--------|--------|
| 17.9%  | 17.5%  | 22.1%  |

## 地域別構成比

- その他
- アジア州
- 欧州
- 米州



# 6) 財政状態

(単位: 百万円)

|         | 前中間期末<br>(2004/9) | 前期末<br>(2005/3) | 当中間期末<br>(2005/9) | 増減額     |
|---------|-------------------|-----------------|-------------------|---------|
| 流動資産    | 46,514            | 53,403          | 49,379            | △ 4,023 |
| 固定資産    | 12,663            | 14,074          | 13,879            | △ 195   |
| 資産合計    | 59,177            | 67,477          | 63,258            | △ 4,219 |
| 流動負債    | 21,050            | 25,877          | 20,611            | △ 5,266 |
| 固定負債    | 1,239             | 1,185           | 368               | △ 817   |
| 負債合計    | 22,289            | 27,063          | 20,979            | △ 6,083 |
| 少数株主持分  | 260               | 292             | 275               | △ 17    |
| 資本合計    | 36,628            | 40,122          | 42,004            | 1,882   |
| 負債・資本合計 | 59,177            | 67,477          | 63,258            | △ 4,219 |

・上期末と比し年度末取引  
のボリューム大ゆえ、  
売上債権 △44億  
仕入債務 △42億

・在庫は△4億

・退職給付引当金  
△8億

# 7) キャッシュフロー

(単位: 百万円)

|          | 前中間期<br>(2004/9) | 当中間期<br>(2005/9) | 増減額   |                               |
|----------|------------------|------------------|-------|-------------------------------|
| I 営業CF   | 1,135            | 2,409            | 1,274 | ←・在庫の減少<br>・法人税等の支払額の減少<br>など |
| II 投資CF  | △ 595            | △ 663            | △ 67  | ←・投資有価証券<br>売却 (+2.2 億)       |
| FCF      | 540              | 1,746            | 1,206 | ・固定資産<br>取得増 (△2.8 億)         |
| III 財務CF | △ 1,259          | △ 811            | 448   | ←・借入金返済<br>の減少 (+7.3 億)       |
| 換算差額     | 183              | 165              | △ 17  | ・配当金支払<br>の増加 (△2.6 億)        |
| 増減額      | △ 537            | 1,100            | 1,637 |                               |
| 期末残高     | 7,770            | 7,812            | 42    |                               |

# 8) 設備投資と研究開発費

(単位: 百万円)

|       | 2005/3 | 2006/3 |       | 増減額    |
|-------|--------|--------|-------|--------|
|       | 通期実績   | 上期実績   | 通期計画  | (年度比較) |
| 設備投資額 | 2,212  | 586    | 2,900 | + 688  |
| 減価償却費 | 1,384  | 740    | 1,900 | + 516  |
| 研究開発費 | 4,792  | 2,307  | 5,000 | + 208  |

- 設備投資の上期実績・・・本社、工場の定常的な設備更新  
新製品の「型」投資
- 下期計画における主な案件・・・EMCサイト  
新製品の「型」投資



# 9) 通期の業績見通し

(単位：百万円)

| (増減率) | 前期<br>(2005/3)  | 期初予想<br>(2006/3) | 今回予想<br>(2006/3) |
|-------|-----------------|------------------|------------------|
| 売上高   | 83,807<br>(0.8) | 88,000<br>(5.0)  | 88,000<br>(5.0)  |
| 営業利益  | 7,189<br>(20.5) | 7,700<br>(7.1)   | 7,500<br>(4.3)   |
| 経常利益  | 7,624<br>(28.0) | 7,900<br>(3.6)   | 7,900<br>(3.6)   |
| 当期純利益 | 6,562<br>(78.4) | 6,000<br>(▲8.6)  | 6,000<br>(▲8.6)  |

# 当社の基本戦略

---



海外向け新型経動脈  
TEC-7731K

# 1) ビジョン

## 医用電子機器メーカーとしての グローバルブランドを確立する

2009年度までに

**売上高 1,000億円**

**経常利益 100億円**

**海外売上高比率 25%**

を目指す

## 2) 経営方針

ビジョン

**医用電子機器メーカーとしての  
グローバルブランドの確立**

経営方針

- ② 顧客の信頼の確立
- ③ 独創的技術・商品の開発
- ④ 事業の重点展開と世界市場の攻略
- ⑤ 事業国際化の推進
- ⑥ 新事業への展開
- ⑦ 業務機構の改革
- ⑧ 全員参加による事業運営
- ⑨ コンプライアンスの推進

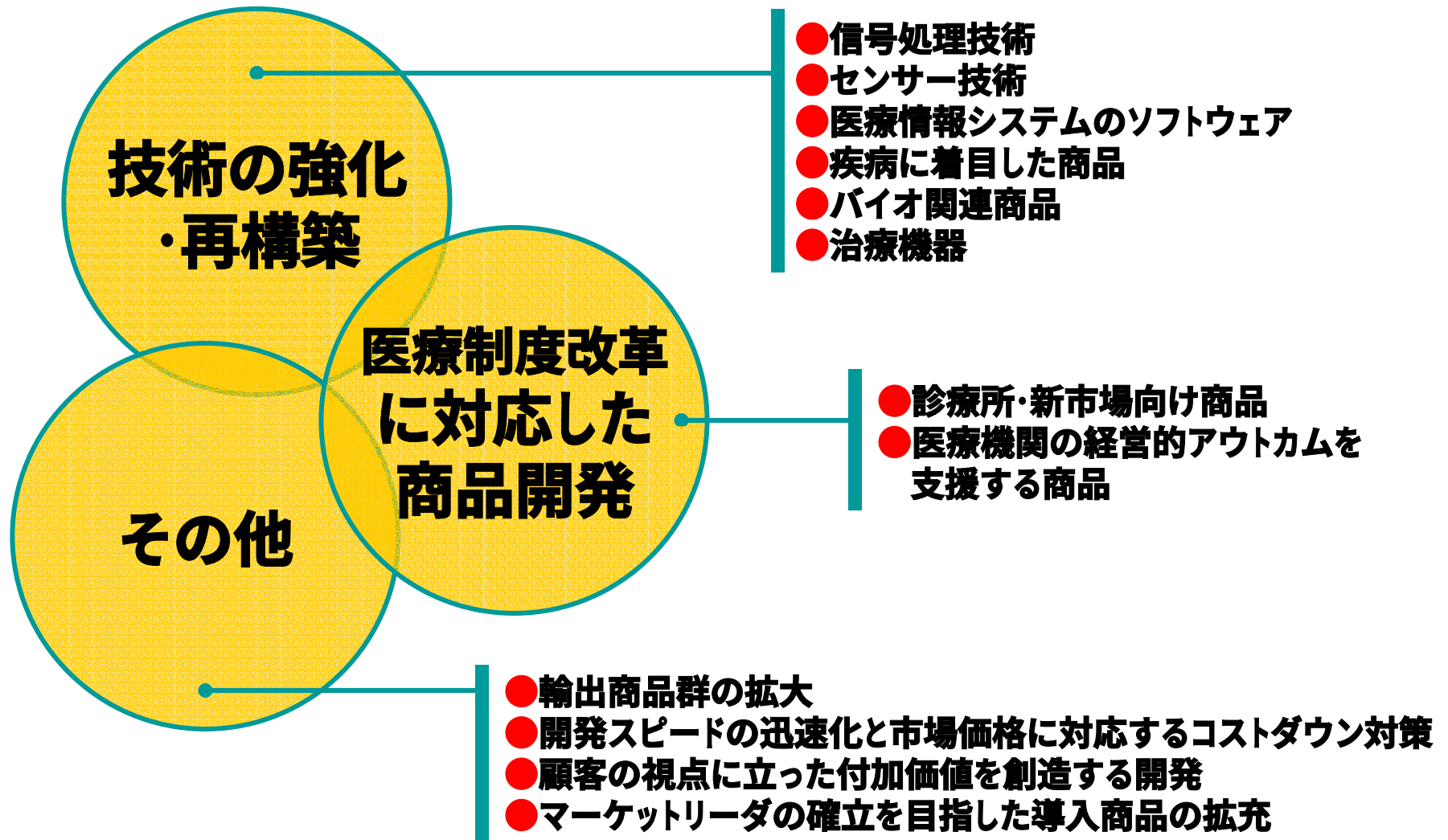
# 3) 中期経営計画

(単位: 億円)

|                        | 2004/3<br>(実績) | 2005/3<br>(実績) | 2006/3<br>(予想) | 中期計画<br>(2007/3目標) | 3カ年<br>伸び率  |
|------------------------|----------------|----------------|----------------|--------------------|-------------|
| <b>売上高</b>             | <b>831 億</b>   | <b>838 億</b>   | <b>880 億</b>   | <b>930 億</b>       | <b>12%</b>  |
| 海外売上高比率<br>(%)         | <b>17.0 %</b>  | <b>18.2 %</b>  | <b>19.5 %</b>  | <b>20.5 %</b>      | —           |
| <b>経常利益</b>            | <b>59 億</b>    | <b>76 億</b>    | <b>79 億</b>    | <b>80 億</b>        | <b>34%</b>  |
| 売上高経常利益率<br>(%)        | <b>7.2 %</b>   | <b>9.1 %</b>   | <b>9.0 %</b>   | <b>8.6 %</b>       | —           |
| <b>ROE (%)</b>         | <b>11.3 %</b>  | <b>17.6 %</b>  | —              | <b>12.0 %</b>      | —           |
| <b>在庫削減額<br/>(在庫高)</b> | <b>135 億</b>   | <b>146 億</b>   | —              | <b>95 億</b>        | <b>▲40億</b> |

※ 2004/3において策定した3カ年計画

# 4) 商品戦略



# 5) 国内販売戦略

**急性期病院市場**

**シェア拡大**

- 麻酔科の攻略
- プレホスピタル市場への展開強化  
→ 救急医療体制充実に対応
- 循環器分野の継続的強化
- 検査機器市場への展開強化  
→ システムソリューション・ニーズへの対応

**診療所市場・新市場**

**事業拡大**

- 急成長分野である「診療所市場」への販売強化  
→ システム商品によるモダリティの拡販
- 新市場への事業拡大  
→ PAD (Public Access Defibrillation / 一般市民による除細動) 市場  
→ 慢性期病院市場、介護市場、生活習慣病予防・治療市場  
→ 感染症対策商品 等

**強み・独自性の強化**

**新ビジネスモデル構築**

- 医療機関連携を支援するビジネスモデルの構築  
→ 広範囲にカバーする強みを活かした独自展開
- 商品納入後のランニング事業の拡大  
→ 修理・保守サービス事業  
→ 消耗品ビジネス 等

# 6) 海外販売戦略

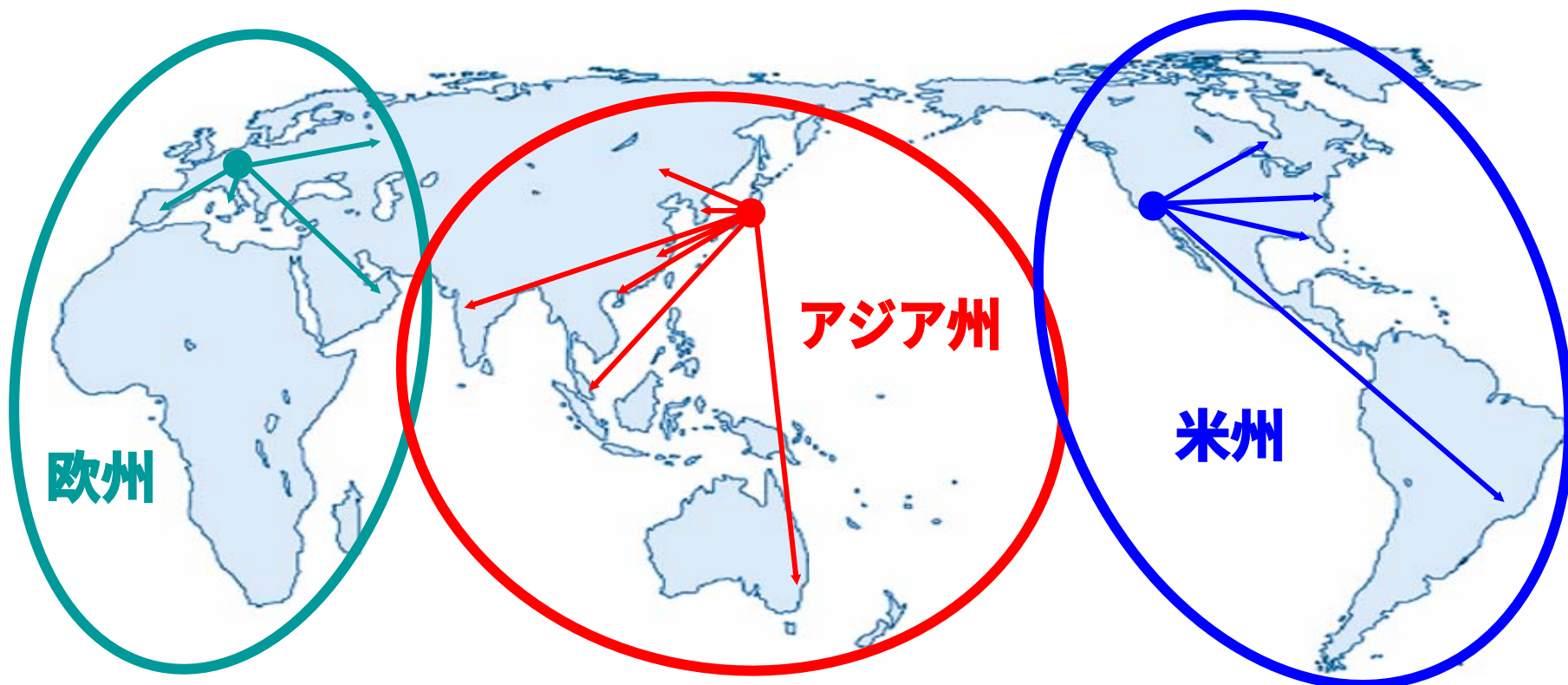
海外事業の拡大とグローバルブランドの確立を目指し  
販売・サービス体制とセールスプロモーションを強化

## 3極体制網

直轄販売網・代理店網の整備

アフターサービス体制の強化

メディアミックスによる宣伝強化



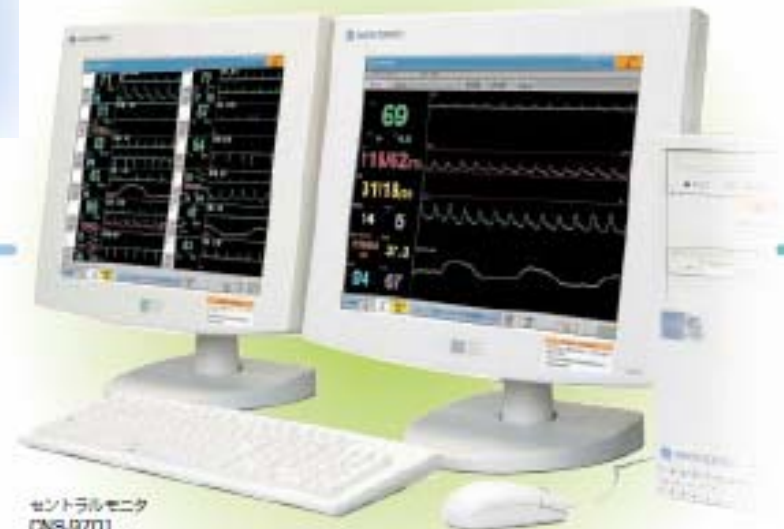


# 7) サービス事業戦略

継続的安定収入である「サービス事業」分野の拡大強化

- 顧客満足度を高める「修理・保守サービス事業」の体制強化
  - サービス統括会社への全国10社合併
  - コールセンタの機能強化
- 消耗品ビジネスの拡大とコストダウン
- 国内外アフターサービス体制・物流の整備

# 生体情報モニタ事業概要



# 生体情報モニタとは

患者さんの刻々と変化する**生体情報(バイタルサイン)**を…

- 目では見えない患者情報を**波形・数値**で表す
- 情報を**連続的に測定**し、知らせる
- 患者さんの**急変化**を**アラーム**で知らせる
- 種々の治療に対する**反応**を知らせる

では、検査機器とは何が違うのか？

## < 検査機器 >

## < モニタ >

### 使用場所

検査室、病棟

ICU/CCU、手術室、病棟、搬送時(含む救急車)等

### 使用目的

検査による患者さんの病態の把握・診断

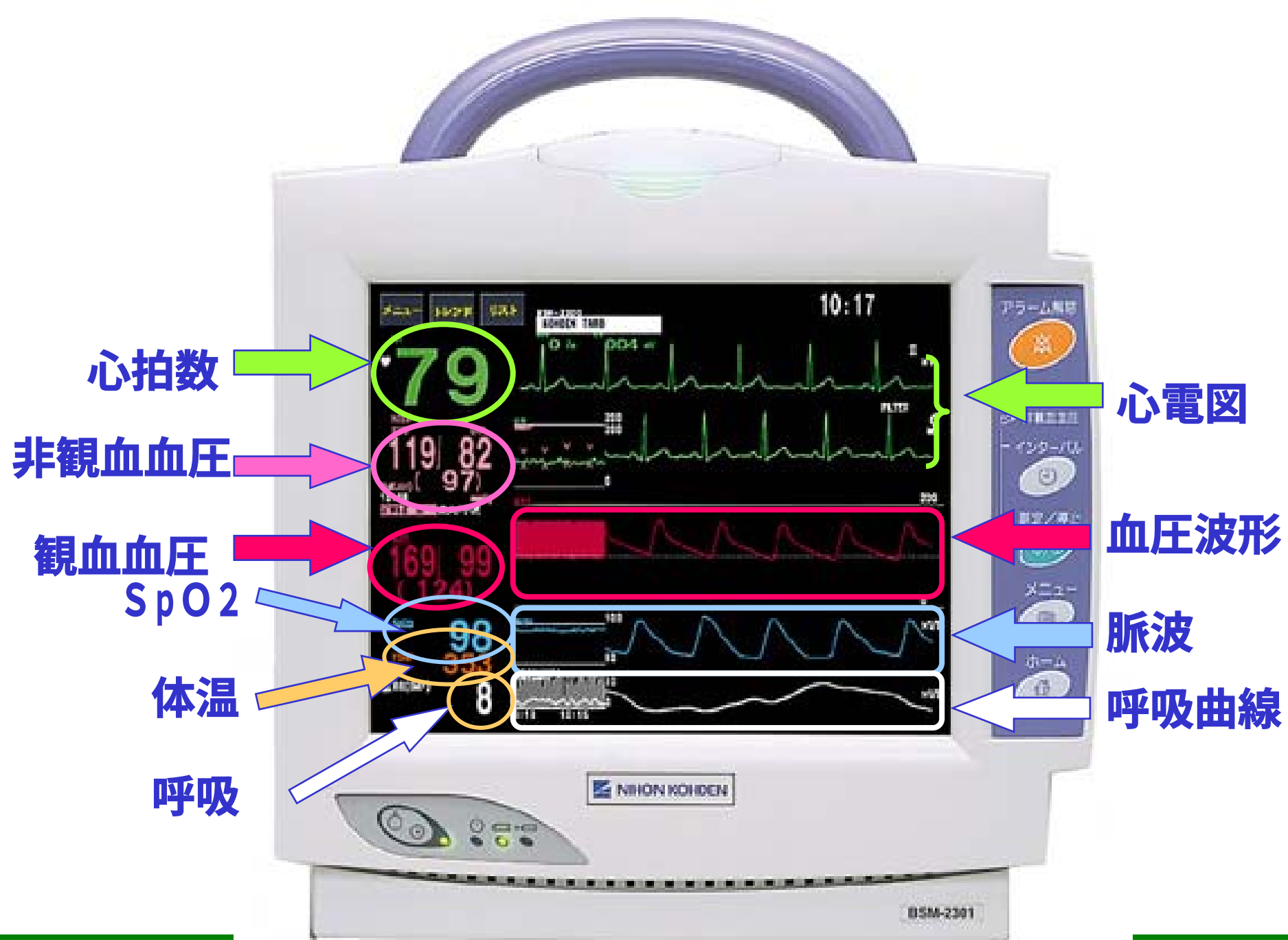
**連続モニタリング**による患者さんの病態変化の把握

### 測定形態

- ・ 安静状態で測定
- ・ 非連続的
- ・ 絶対値

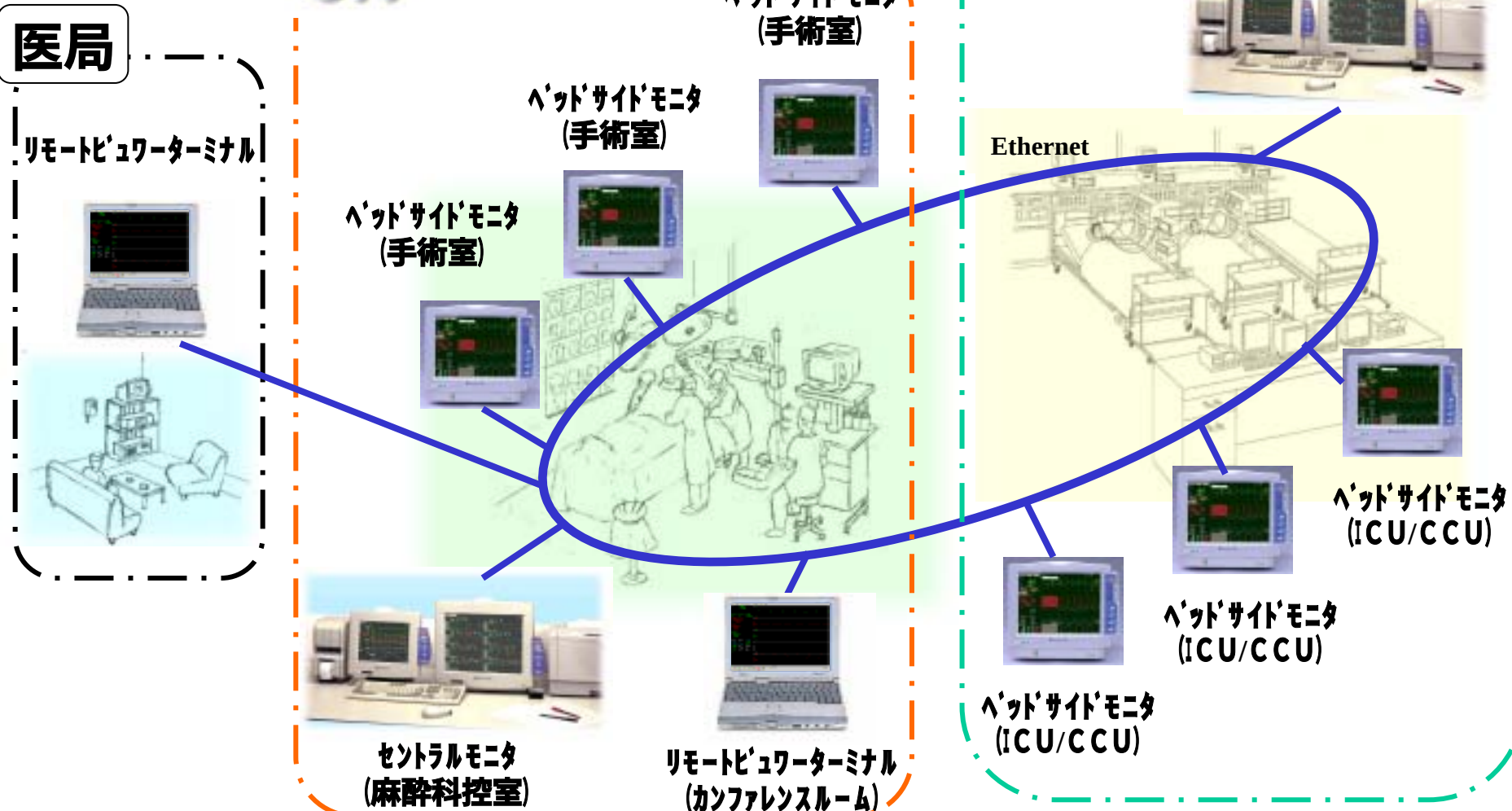
(正確な測定値を得る為)

- ・ 様々な状況下(病棟・手術室etc)で測定
- ・ **連続的**
- ・ 相対的(変化を見る為)



# ネットワーク構築によるトータルモニタリング

OR (手術室)・ICU/CCUをトータルネットワークで管理できます。リモートビューターミナルによりPC上でモニタ情報の参照も可能となります。



# 柔軟なシステム構築

Ethernet LANによるネットワーク構築が可能です。

また、患者さんが送信機を装着すれば無線での使用も可能です。

状況に応じたシステム構築が可能です。

ナースステーション



セントラルモニタ  
CNS-9701

Ethernet LAN



BSM-4100



BSM-4100



送信機

ZS-930P



送信機

ZS-920P



送信機

ZS-910P



BSM-4100+ZS-900P\*



BSM-4100+ZS-900P\*

ナースステーション



医用テレメータ  
WEP-4204

バッテリー駆動での  
搬送も可能です。

(\*送信チャネルを書換え可能)

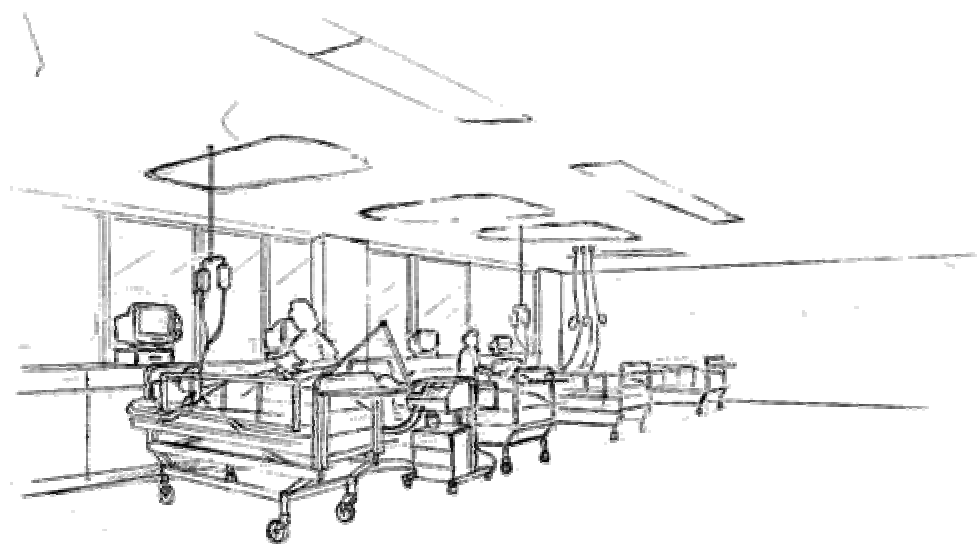


# 生体情報モニタの基本コンセプト

モニタに求められる最も基本的なポイント

「より見やすく」「より使いやすく」

「より安全、確実に」そして「よりやさしく」  
ということを大切にして開発しています





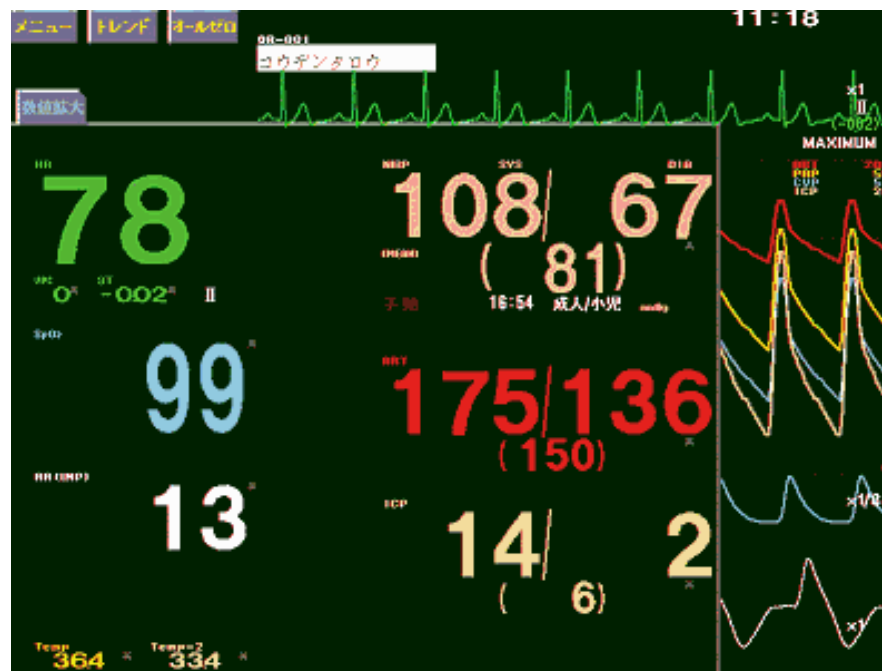
# 「より見やすく」

～ 生体情報を見やすく表示する  
のがモニタの仕事です

高輝度、広視野角で生体情報を見やすく表示します。  
波形は最大10トレース表示可能です。  
(BSM-5132は最大7トレース)



数値拡大画面により生体情報  
ハッキリと確認できます。



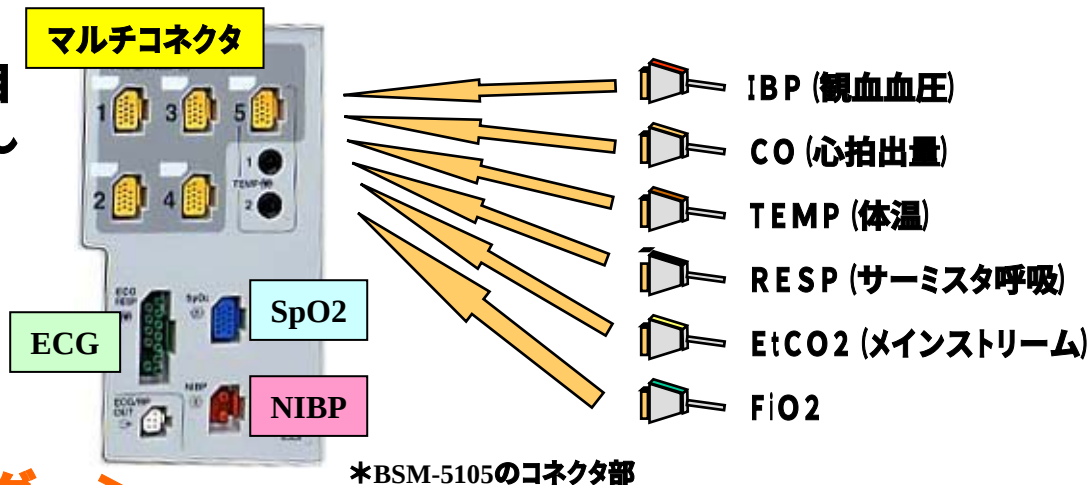


# 「より使いやすく」

～ 電源投入と同時に  
モニタリングが開始できます ～

## ＜コネクタの自動認識＞

コネクタの挿入により測定項目を自動認識し、画面上に表示します。設定などの操作は特に必要ありません。



## ＜スマートスクリーンビルダー＞

画面は測定項目に合わせて自動構成しますので、画面構成の設定は必要ありません。



観血血圧を2本追加



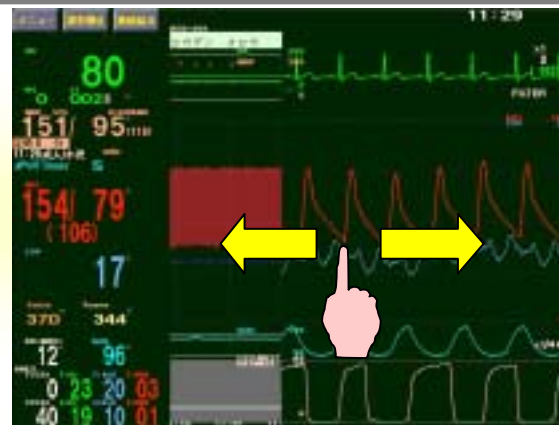
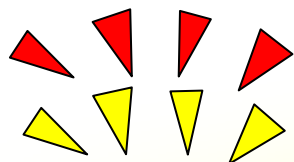
# 「より安全、確実に」

～ 患者さんの状態を  
医療スタッフに確実に伝えます

## ＜ショートトレンド＞

患者さんのリアルタイムな生体情報だけでなく短時間での“変化”を同時に確認できるショートトレンド機能を標準搭載。

\*ショートトレンドを左右にスクロールすること  
必要な部分だけを表示することができます。



## ＜アラームインジケータ＞

アラーム音に加え、インジケータで通知することにより、アラームが発生した患者さんをいち早く確実に認識することが可能です。インジケータは緊急度に応じて赤または黄色のLEDが点滅・点するので一目で緊急度を確認できます。

## ＜アラーム履歴の確認も可能＞

発生したアラーム履歴を200件保存しているので、いつ・どのようなアラームが発生したのかを確認することができます。アラーム履歴からは同時刻のトレンド・リスト・長時間波形をワンタッチで参照できます。





# そして「よりやさしい」モニタリングへ...

## <優しさから生まれたSpO<sub>2</sub>プローブ「BLUPROシリーズ」>

### ディスポオキシプローブ

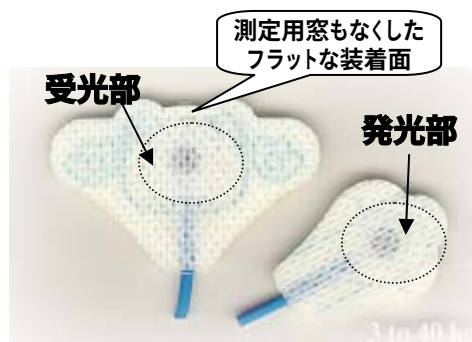
#### 患者さんの立場に立ったソフトな装着感

凹凸をなくしたフラットな装着面で余分な力が装着部にかかるのを防止。

薄くやわらかいテープで装着部を優しく包み込みます。

#### 性能とやさしさを両立

プローブを2つに分けることにより、測定誤差の原因となる光のずれをなくします。



### フィンガープローブ

#### 患者さんへのやさしさ

上下に開閉する新構造。指にフィットしやすく、安定なプローブ装着が行えます。

#### 使う人へのやさしさ

丸洗いが可能な防水構造。常に清潔に保てます。



## <NIBPカフにもやさしさを追求>

肌にソフトな材質を採用。二重構造のため、加圧時の締め付けもやわらげられます。

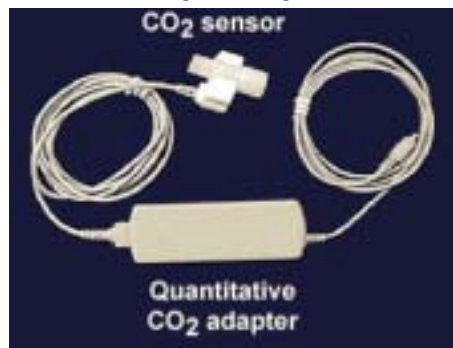
外側の袋は丸洗いOK。手入れの手間を軽減できます。



# バリエーションに富んだCO<sub>2</sub>測定法

## メインストリーム方式

for OR/ICU/病棟



CO2センサキット TG-950P

- ・高精度で応答が早い
- ・ネブライザ中での測定を強化。
- ・吸気中にCO<sub>2</sub>含まれていても測定可能

for ICU/病棟



CO2センサキット TG-900P

- ・校正不要！ウォーミングアップもたったの5秒なので、すぐに測定を開始できます。

## サイドストリーム方式

for NICU



CO2ユニット AG-400R

- ・サンプリング流量が50mLと低流量腔も小さいので、新生児の患者さんの換気モニタリングに最適です。
- ・挿管/非挿管患者両方に使用可能

for OR/リカバリ/ICU

業界初！！鼻呼吸時も口呼吸時もCO<sub>2</sub>が測れるメインストリーム式セン



鼻・口両方のCO<sub>2</sub>を検出可能

マウスガイド

CO2センサキット TG-920P

for O

- ・脊椎麻酔、硬膜外麻酔時の呼吸停止のモニタリングに有用

for IC

- ・ICUでの鎮静（セデーション）時の呼吸停止のモニタリングに。
- ・鼻腔から呼出されるCO<sub>2</sub>をすばやく測定
- ・マウスガイドにより、口呼吸時も呼気CO<sub>2</sub>を逃さず測定
- ・センサは約10gの超小型・軽量サイズ。鼻に装着しても患者さんの負担になりません。
- ・吸気時に自動でゼロ校正。即座に測定を開始できます。



**この資料に記載されている業績予想数値は、当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。**

**従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。**

**【担当部署】 経営企画室**

**【連絡先】 TEL03-5996-8003**